

工学部都市環境システム学科 2007 年度〔前期〕時間割

曜	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限 (17:50-19:20)	7 限 (19:30-21:00)
月			3 マルティメディア論〔塩田 工 17-211 都 B 34〕		2 環境文化論〔宮崎清他 工 2-202 都 B 8〕	1 英語 I R 〔(仲吉) 工 17-212〕 1 フィットネス〔谷藤 総トレーニング室〕 1 文学 A 5 〔久保勇 工 17-214〕 1 図学演習(都市環境システム学科 B コース用)〔(青木豊) 他 工 17-113 都 B 4〕 2 プログラミング言語〔(吉野進) メディア基盤センター実習 2 都 B 10〕 3 複素解析〔(関口昌) 工 17-112〕 3 情報システム〔荒井幸 工 17-213 都 B 35〕 4 環境工学 II 〔(樋口祥) 工 15-110 都 B 58〕	1 英語 I W 〔(仲吉) 工 17-212〕 1 微積分学 B 1 〔(関口昌) 工 17-213〕 2 プログラミング演習〔(吉野進) メディア基盤センター実習 2 都 B 11〕 3 建築計画〔小林秀 工 9-106 都 B 35〕
火		4 エネルギー資源工学〔袖澤利 工 15-110 都 B 59〕	2 グラフ理論〔須貝 工 17-214 都 B 10〕		3 知的財産権セミナー〔(高橋昌) 工 19-115 都 B 36〕	1 ドイツ語 1 〔(中出) 工 17-213〕 1 社会学 C 〔加藤 工 9-206〕 1 造形演習 B I 〔宮崎清他 工 2-202 都 B 4〕 2 物理学演習 C 電磁気学演習 Ⅱ〔吉村博 工 17-214〕 3 環境構成材料〔近藤 工 17-211 都 B 37〕	1 都市環境システムセミナー〔荒井幸他 工 17-111, 工 17-113 都 B 5〕 2 回路理論 I 〔山本 工 15-109 都 B 9〕 3 材料実験演習〔(太田義) 工 17-112〕 都 B 38
水					4 ベンチャービジネス論(注1)〔室 清 105〕	1 情報処理〔須貝 総メ基電算実習 2〕 2 微分方程式〔安藤 工 17-212〕 2 専門英語 I 〔池田宏他 工 17-213 都 B 12〕 2 都市環境プロデュース I 〔柘植 工 17-113 都 B 12〕 3 通信環境システム I 〔伊藤 工 17-112 都 B 39〕 3 景観計画〔宮脇勝 工 17-214 都 B 38〕	1 物理学基礎実験 I 〔岡本邦 総 E114〕 2 メディアプランニング演習 I(MPIA メディア演習)〔檜垣泰 自然新棟 4F 共用セミナー室 都 B 15〕 2 メディアプランニング演習 I(MPIB 情報演習)〔須貝 工 17-215 都 B 14〕 2 メディアプランニング演習 I(MPID 環境演習)〔中込秀 工 17-215 都 B 13〕 2 専門英語 I 〔宮脇勝 工 17-214 都 B 14〕 2 建築一般構造〔(武田) 工 17-213 都 B 15〕 3 都市環境エネルギー論 I 〔前野一 工 17-112 都 B 40〕 4 建築経営論〔(大塚泰) 工 15-110 都 B 60〕
木		3 環境経済学(注2)〔倉阪秀 教視聴覚教室 都 B 40〕		4 地球環境システム論〔(内山茂) 工 5-204 都 B 60〕		1 英語 I L & S 〔(Coughl) 工 9-206〕 1 哲学 A 〔(山本) 工 17-211〕 1 線形代数学 B 1 〔(清田) 工 17-214〕 2 グラフ理論〔須貝 工 17-212 都 B 16〕 3 都市建築デザイン〔宇野 工 15-110, 工 17-213 都 B 41〕	1 微積分学演習 B 1 Ⅱ〔(柳下) 工 17-112〕 1 線形代数学演習 B 1 Ⅱ〔(柳下) 工 17-113〕 2 英語 II L & S 〔(Coughl) 工 9-206〕 2 統計学 B 1 〔(清田) 工 17-214〕 2 システム材料力学/演習〔小林謙 工 17-213 都 B 42〕 4 都市環境マネジメント I 〔(塩島壯) 工 5-204 都 B 61〕
金						1 物理学 B I 力学入門 1 〔岡本邦 工 17-112〕 2 物理学 C 電磁気学入門〔吉村博 工 17-212〕 4 環境基礎解析 II 〔腰越秀 工 17-215〕 都 B 62	2 基礎化学 A 〔大坪泰 工 17-112〕 3 地域環境計画〔三国政 工 17-113 都 B 42〕
土	2 構造力学〔(市原嗣) 工 17-211 都 B 17〕	2 都市環境基礎演習 II(エンジニアリングクラス)〔(市原嗣) 工 17-211 都 B 17〕	2 都市環境基礎演習 II(計画系クラス) Ⅱ〔丸山純他 都製Ⅱ(328) 都 B 17〕 3 環境プランニング演習 II(計画系クラス) Ⅱ〔(中谷正) 他 都製Ⅱ(328) 都 B 44〕 3 環境プランニング演習 II(エンジニアリングクラス) Ⅱ〔(山崎文 自然新棟 221 ゼミ室 都 B 43〕 3 メディアプランニング演習 III Ⅱ〔佐藤建他 工 17-214, 工 17-215 都 B 43〕	2 都市環境基礎演習 II(計画系クラス) Ⅱ〔丸山純他 都製Ⅱ(328) 都 B 17〕 3 環境プランニング演習 II(計画系クラス) Ⅱ〔(中谷正) 他 都製Ⅱ(328) 都 B 44〕 3 環境プランニング演習 II(エンジニアリングクラス) Ⅱ〔(山崎文 自然新棟 221 ゼミ室 都 B 43〕 3 メディアプランニング演習 III Ⅱ〔佐藤建他 工 17-214, 工 17-215 都 B 43〕			
集中	2 プロジェクト研究 BI 〔宮脇勝他 都 B 8 / 3 都市環境システム実習〔三国政他 都 B 33 / 3 プロジェクト研究 BII(注3) 〔三国政他 都 B 32 / 3 応用数学 I 〔(笹本明) 総 A4F 情報処理演習 2, 工 17-211 都 B 33 / 4 卒業演習〔村木他 各研究室 都 B 58〕						

(注1) 「105 講義室」は法経学部の講義室である。 / (注2) 「教視聴覚教室」は教育学部の講義室である。試験は 7/26(木) に工学部 2 号棟 1 0 3 講義室で行う。 / (注3) 全教官

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の都 B 17 等は対応するページを表している。授業名の後に Ⅱが付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。ⅡⅡが付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにあるⅡとⅡの授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。

工学部都市環境システム学科 2007 年度〔後期〕時間割

曜	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限 (17:50-19:20)	7 限 (19:30-21:00)
月				3 基礎地盤工学〔中井 工 15-110 都 B ₄₄ 〕	2 工学倫理〔伊藤智 総 B 都 B ₁₉ 〕	1 英語 I R 〔(仲吉) 工 2-102〕 1 科学技術史〔古山幹 工 17-214〕 2 専門英語 II 〔(JOHN) 工 17-211 都 B ₂₀ 〕 3 偏微分方程式〔(関口昌) 工 17-215〕 3 環境・エネルギー材料〔魯 云 工 17-111 都 B ₄₅ 〕	1 英語 I W 〔(仲吉) 工 2-102〕 1 微積分学 B 2 〔(阿部孝) 工 17-213〕 2 信頼性工学〔山崎文 工 17-111 都 B ₂₁ 〕 3 メディアプランニング演習 IV(MPIIB エネルギーシステム設計)〔(青野修) 他 工 17-211 都 B ₄₇ 〕 3 システム評価〔塩田 工 17-214 都 B ₄₆ 〕
火						1 ドイツ語 2 〔(中出) 工 17-213〕 1 造形演習 B II 〔宮崎清他 工 2-202〕 都 B ₅ 2 基礎化学 B 〔阿久津 工 17-113〕 2 都市施設生産 〔(田辺繁) 工 2-103〕 都 B ₂₁ 3 環境エネルギー化学 〔小倉裕 工 5-204 都 B ₄₈ 〕	2 コンピュータネットワーク〔池田宏 工 17-111 都 B ₂₂ 〕 3 都市建築法規・行政 〔(釜井) 工 15-110 都 B ₄₉ 〕
水				3 環境基礎解析 I 〔腰越秀 工 17-214〕 都 B ₄₉	4 ベンチャービジネスマネジメント〔室 清 自然新棟 マルチメディア講義室〕	1 歴史学セミナー 〔(慎蒼宇) 工 17-215〕 2 都市環境デザイン〔北原 工 15-110〕 都 B ₂₄ 2 情報理論(都市環境システム)〔荒井 幸 工 17-213 都 B ₂₃ 〕 3 都市環境エネルギー論 II 〔佐藤建 工 17-214 都 B ₅₀ 〕	1 物理学基礎実験 I 〔岡本邦 総 E114〕 2 都市居住計画 〔森永良 工 9-107 都 B ₂₅ 〕 2 メディアプランニング演習 II(MPIIA 情報通信演習)〔塩田 工 9-206 都 B ₂₅ 〕 2 メディアプランニング演習 II(MPIIB 電気基礎実験)〔山本一 工 16 号棟 209 実験 都 B ₂₆ 〕 2 メディアプランニング演習 II(MPIIC 熱流体演習)〔前野一他 工 17-113 都 B ₂₆ 〕 2 メディアプランニング演習 II(MPIID 化学システム)〔(塩島 壯) 工 5-204 都 B ₂₇ 〕
木		3 環境制度論(注1) 〔倉阪秀 総 B 都 B ₅₁ 〕				1 英語 I L & S 〔(Coughl) 工 9-206〕 1 線形代数学 B 2 〔(清田) 工 17-214〕 2 都市環境プロデュース II 〔柘植 工 17-112 都 B ₂₇ 〕 3 環境材料化学 〔大坪泰 工 5-204 都 B ₅₂ 〕 4 都市環境マネジメント II 〔(鈴木直) 工 17-211 都 B ₆₃ 〕	1 微積分学演習 B 2 〔(柳下) 工 17-112〕 1 線形代数学演習 B 2 〔(柳下) 工 17-113〕 2 英語 II L & S 〔(Coughl) 工 9-206〕 2 統計学 B 2 〔(清田) 工 17-214〕 2 都市防災科学 〔中井 工 2-103 都 B ₂₈ 〕
金		3 地域社会学 b 〔中澤秀〕			3 コミュニティエンジニアリング I 〔(鈴木直) 工 17-113 都 B ₅₃ 〕	1 物理学 B II 力学入門 2 〔岡本邦 工 17-112〕 2 環境工学 I 〔(木村博) 工 15-110 都 B ₂₉ 〕 2 都市環境共生 〔立本 工 17-213 都 B ₂₉ 〕 3 通信環境システム II 〔(吉村博) 工 17-113 都 B ₅₃ 〕	2 物理学 D I 熱統計力学入門 〔前野一 工 17-214〕 2 都市環境基礎工学 〔中込秀 工 17-113 都 B ₃₁ 〕 2 3 都市計画 〔(村木) 工 17-211 都 B ₅₄ 〕
土	3 構造力学 II 〔近藤 工 9-206 都 B ₅₅ 〕	3 環境プランニング演習 III(計画系クラス) 〔(彦坂裕) 他 自然新棟 4F 共用セミナー室 都 B ₅₇ 〕 3 環境プランニング演習 III(エンジニアリングクラス) 〔近藤 工 9-206 都 B ₅₆ 〕	1 都市環境基礎演習 I(計画系クラス) 〔(三国政他 工 17-214 都 B ₆ 〕 1 都市環境基礎演習 I(エンジニアリングクラス) 〔(小宮一) 工 2-103 都 B ₇ 〕 3 環境プランニング演習 III(計画系クラス) 〔(彦坂裕) 他 自然新棟 4F 共用セミナー室 都 B ₅₇ 〕 3 メディアプランニング演習 IV(MPIIA Web サイト構築のための基礎と応用) 〔(平野勝) 工 9-107 都 B ₅₅ 〕	1 都市環境基礎演習 I(計画系クラス) 〔(三国政他 工 17-214 都 B ₆ 〕 2 環境プランニング演習 I(計画系クラス) 〔(宮脇勝他 都製図(328) 都 B ₃₂ 〕 2 環境プランニング演習 I(エンジニアリングクラス) 〔(丸山喜他 工 17-211) 都 B ₃₂ 〕 3 コミュニティエンジニアリング II 〔(小宮一) 工 2-103 都 B ₅₇ 〕 3 メディアプランニング演習 IV(MPIIA Web サイト構築のための基礎と応用) 〔(平野勝) 工 9-107 都 B ₅₅ 〕	2 環境プランニング演習 I(計画系クラス) 〔(宮脇勝他 都製図(328) 都 B ₃₂ 〕 2 環境プランニング演習 I(エンジニアリングクラス) 〔(丸山喜他 工 17-211) 都 B ₃₂ 〕		
集中	2 プロジェクト研究 BI 〔(宮脇勝他 都 B ₈ / 2 環境社会学(注2) 〔(浜本篤) 工 9-206 都 B ₁₈ / 3 都市環境システム実習 〔(三国政他 都 B ₃₃ / 3 プロジェクト研究 BII(注3) 〔(三国政他 都 B ₃₂ / 4 卒業研究 〔(大坪泰 各研究室 都 B ₆₃ 〕						

(注1) 「総 B」講義室は、総合校舎の講義室である。 / (注2) 平成 19 年度は 2 月 1 3, 1 4, 1 5 日に開講する。 / (注3) 全教官

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の都 B₁₇ 等是对应するページを表している。授業名の後に 〇が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。 〇〇が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある〇と〇の授業は同時に履修することができる。 教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。 普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。